

一般社団法人日本膝関節学会 膝関節鏡視下手術・技術認定制度 動画審査基準

1) 手術の進行 (10 点満点)

◇手術の進行が計画的かつ円滑であり、手術時間も標準的であるか

2) 術野の展開 (10 点満点)

◇適切な視野を確保しながら滞りなく機械の出し入れが行われ、適切な部位に大腿骨・脛骨骨孔が形成されていることが確認されているか
◇半月板の修復手技が適切であり、滞りなく手術が遂行されているか
◇術後の確認も十分に行われているか

3) 手術手技 (70 点満点)

- ◆下記の各項目について減点法で採点する。
- ◆項目ごとの点数 () 内はおおよその目安とする。
- ◇操作法は適切ではない : 1 点減点
- ◇操作が不適切で問題が多い : 3 点減点
- ◇操作法が著しく不適切 : 5 点減点

項目	配点	審査内容
1. 関節内のオリエンテーションと関節外操作の確認	(10)	正しい確認アプローチがされていない
2. 大腿骨骨孔の形成	(15)	不適切な解剖確認、不適切な骨孔位置、不適切な手技
3. 脛骨骨孔形成	(10)	不適切な解剖確認、不適切な骨孔位置、不適切な手技
4. 移植腱の挿入と固定・確認	(5)	不適切な挿入法、固定性の確認不十分、移植腱の挿入状態の確認不十分
5. 損傷半月板の診断	(5)	損傷範囲や損傷程度を全体として確認している
6. 損傷半月板の修復	(20)	十分な操作手順と修復操作
7. 修復半月板の確認	(5)	修復された半月板の状態が十分に確認されたか

その他、申請症例における「手術の概念・アプローチ・ターニケット使用の有無、その他コメント」および「骨孔形成位置のイラスト」についての記載項目あり。